

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

災害は突然に

谷津正彦さん(十三坊塚・6区)
災害についてはいつ起こるかかわらない状況です。一人一人が意識する必要があります。毎年この時期にアナウンスすることはとても重要だと思っています。子どもから大人まで町民全員に届くよう、これからもお願いいたします。防災クイズなんかも面白そうですね。

PN・亀の子

防災の記事を読んで、改めて対策が必要だと感じました。私が生まれてから大きな災害に遭うことはありませんでしたが、災害はいつ起こるかわかりません。備えておけば憂いはありませんね。

そうだ展示会に行こう

PN・kazuzuuu

広報おうら8月号に掲載されたいた中村節也展の記事を読みました。町出身の人でこんな素敵にすごい画家がいたとは、知りませんでした。ぜひ、展示会に行きたいです。

友達に会える広報紙

吉田哲理さん(坪谷・22区)
知り合いや友達の名前が広報に載るのが楽しみです。中学生から町外に通っているため町内の友達の情報があまり取得できない中、活躍しているところが広報で見れるのはとてもうれしいです。

猛暑が続く日々

中村安子さん(明野・34区)
今年の夏はとにかく「暑い」。町の近くの市が全国一番というニュースを聞くたびイヤになるくらい。熱中症アラートが発表されていなくても屋外・屋内関係なく対策をしたいと思います。

活気あるおうら祭り

PN・サボテン
通常開催のおうら祭りが楽しみです。やっぱり夏は祭りですね。必ず行きます。

おうら祭りは楽しんでいただけましたか。祭り関連の写真は本紙2ページに掲載しています。



情報板

イベント

第22回ドッグタウンカップス
ディスクドッグ日本選手権

ディスクドッグとはフライングディスクを使って人と犬が協力して行うドッグスポーツです。このディスクドッグの日本選手権を開催します。
▼期日 9月22日(土)・23日(日)・24日(月)
▼時間 午前8時30分~午後4時(22日は正午~午後4時)
▼会場 おうら中央多目的広場
▼内容 競技会、ディスクドッグ世界チャンピオンデモ、観客プレゼントなど
▼問合せ ドッグタウン
▼カブス実行委員会 02778-2417628(当日は090-932713352)

募集

ファミリー健康体力測定

東毛地区に在住、在勤の6歳以上の人を対象にファミリー健康体力測定を行います。
▼期日 10月7日(土)
▼時間 午前9時30分~正午
▼会場 太田市総合体育館
▼実施項目 「64歳以下」反復横とび、上体起こし、長座体前屈、握力、立ち幅とび、20mシャトルラン「65歳以上」上体起こし、開眼片足立ち、長座体前屈、

おうらの森主催講座	
講座	第13回緑化講座 第14回緑化講座
日時	10月12日(木) 午前10時~正午 10月26日(木) 午前10時~正午
場所	おうらの森 おうらの森
テーマ	早めに知りたい落葉樹の剪定の仕方 いまこそ知っておきたい庭木の剪定のポイント
定員	20人(先着順) 20人(先着順)
申込開始	9月25日(日) 10月10日(日)
申込・問合せ	おうらの森 88-7188

握力、10m障害物歩行、6分間歩行
▼定員・費用 200人(先着順・無料)
▼持ち物 運動靴(室内用)、タオル
▼申込期限 9月29日(日)
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込・問合せ 太田市スポーツ振興課 45-8118
令和5年度町協働のまちづくり事業
学習支援人づくり教室受講生
絆会が主催する学習支援人づくり教室の受講生を募集しています。
▼期日 10月15日(日)、11月5日(日)、12月3日(日)(全3回)
▼時間 二時限 午前9時30分~10時30分(数学) 算数 二時限 午前10時40分~11時40分(英語)
▼会場 高島公民館
▼対象・費用 小学5年生~中学生・無料
▼定員 30人(応募者多数の場合抽選)
▼申込方法 町内の各小中学校または高島公民館、中央公民館に直接申し込む
▼問合せ 絆会(飯塚) 88-4940



平田 理奈さん・大和くん(1歳5か月)
(天王元宿・5区)

大和はテーブルに置いてあるリモコンを取ってテレビの音量を大きくしたり、エアコンを冷房から暖房に変えたりとイタズラが好きな子。イタズラが見つかるニコニコしているので、自分が悪いことをしているのがわかっているみたいです(笑)。また、あまり泣かない子で、泣いても抱っこするといつものニコニコに戻ります。将来は大和が幸せでやりたいことをやれる人生を歩んでほしいです。

ORA TOWN Quiz 広報おうらクイズ

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円のコハクペイをプレゼント。

- 【今月の問題】
第1問 10月1日配信スタート「おうら〇〇アプリ」
A.てくてく B.よしよし C.はいはい (ヒント6~9ページ)
第2問 町内対抗野球大会。写っているバットの数は?
A.2 B.3 C.4 (ヒント22ページ)

【アンケート】
Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください
Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください
応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・
ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する
宛先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 9月15日(日)(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表。

【8月号の当選者】(応募数25通、全問正解25通)
安楽岡洋世(6区) 横山大晟(6区) 江原允子(13区) 萩原恵太(13区)
小林靖夫(16区) 井上千代子(17区) 箕輪忠夫(18区) 佐藤汎馬(24区)
久保田純一(24区) 小林初江(34区) ※敬称略

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ☎ 89-0136 ✉ koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

俳句 文芸

しらさぎのうなじが目立つ青田かな坂本 幸子 風鈴の音のすき間にちろろかな

ぬくもりが香るわがやの月の盆 丸山 初枝 かき氷無口になりて皆笑顔

雲の峰どっしり眺む寝観音 中谷 和子 初蟬やはれ地上に数時間

酷暑ゆえ虫も出番の待機かな 石橋弥代江 星祭り白寿の夢を金色紙

ボレー打つ喚声高く夏空に 斎藤真紀子 三人の孫持ち来れし京みやげ

白桃の幸せ色や未来あり 大塚 初代

中繁貴実子

宮尾 静子

金子 典子

渋谷 豊

小林なみ子

短歌

人生の卒寿になりて思うなり杞人の憂い真なるかも

炎天下緑カーテン日毎のび思わず破顔ちびつちよゴーヤ

見下ろせば樹林は遙かかすむまで山風のなか歩き休んだり

虫の音をちらっと聞いたお盆前猛暑の中に秋色みえた

北海道高校総体出て来たよ。と男孫手土産抱へ我が家へ来

北道高校総体出て来たよ。と男孫手土産抱へ我が家へ来

遠藤 博道

持田 静江

阿部 安全

大塚 博司

大塚 博司

大塚 博司

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面



演劇を始めたところからの夢の邑楽町公演を楽しむ築比地さん

夢に見た公演を実現 それは支えがあるから



築比地 令華さん
 (上下西宿・7区)

ついひじ・れいか●1999年生まれ。舞台俳優。テレビCM・ドラマ・人気ユーチューバーのミュージックビデオに出演などで活躍中。「台詞は散歩をしながら覚えます。すれ違う人は何をしているのだろうと不思議そうな顔をしますが、動いていないと覚えられないので(笑)」と語る。

演劇に出会ったのは中学校の部活動紹介での発表。その発表を見てから演劇に引き込まれました。中学と高校で演劇部に所属し、高校3年生から本気で舞台俳優を目指し、卒業と同時に上京。事務所に所属して稽古をしつつ、映像関係の仕事にも携わりました。

3年前に脚本・演出家の菅野臣太郎さんと舞台の仕事をする機会があり、もらった台本を見て衝撃を受けました。私が普段何気なく見ていた景色は、菅野さんには全く違う視点で見えていました。菅野さんとの舞台は2度あり、1度目は開催できましたが、2

度目はコロナ禍の影響で中止に。それでも、ずっと演劇の指導をしてきました。

稽古では毎回違った演技を意識し、表現力を広げています。「これだな」と思う動きを見つけても本番では違った動きになることも。会場の雰囲気に合わせて演技をしています。また、与えられた役になりきるのではなく、その役に共感しながらも自分らしさを出すようにしています。

昨年、菅野さんから「やりたいことはないのか」と聞かれ、演劇を始めたころに夢見た邑楽町での公演を思い出し、すぐに公民館を予約。今までは

役者として出演のみでしたが、今回は自身で企画や出演者のスケジュール管理などを行いました。そして、迎えた本番は今までで最大の緊張。あつという間に公演が終わり、苦労はありましたが達成感を感じました。菅野さんや共演者、両親たちの支えがあったから、この公演ができたと思います。

友達は就職する中、自分は違った生き方をしていると不安になることもありましたが、今はこの道が続けて良かったと心から思えます。これからも俳優と映像の仕事を両立しながら、演技力を磨き、いつか、大きな舞台に立つてみたいです。

・若・者・紹・介・



瀬山 琴音さん 19歳
 Seyama Kotone (前原・4区)

■現在は何をしていますか？
 栃木県の大学で保健体育の分野を専攻している大学1年生。中学生から始めた陸上競技を現在も続けていて、走幅跳と三段跳が専門です。

■この道を選んだ理由は？
 陸上競技に長く携わる方法を考えたときに教師を思いつきました。今の大学は、保健体育の教師になるために必要な知識を学ぶことや陸上競技を続けることに合っていました。また、夢の一人暮らしを始めるきっかけもくれました。

■今後の目標は？…
 まずは、保健体育の教師になるための勉強と、陸上競技を頑張ります。今までは、自分の成長を目指してやってきました。これからは、指導者として、どうしたら生徒が成長できるかを考えなければいけません。私自身、ケガが多かったので、生徒たちにはケガに悩まされず成長できるような指導をしていきたいです。

